

市立御前崎総合病院年報

令和6年度

第39号

総括

病院長 鈴木基裕

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症に対する病院対応を徐々に緩和していく状況となりました。院内では、マスクの着用は必要ですが、面会規制の一部緩和は入院患者様の不安を和らげるとともにご家族の方々の安心に寄与しているものと思われます。時折クラスターの発生はありましたが、これまでに培った感染対応のノウハウにより慌てることなく速やかに対応できたと感じています。

令和6年度は、4月に当院の常勤医として消化器内科の宮津隆裕先生と山中力行先生が浜松医科大学第一内科から赴任され、新しい風を吹き込んでくれました。消化器疾患の内視鏡による早期診断と治療を強化して御前崎市民の皆様の健康増進に力を注いでくれています。3月に内科では、藤田昌春先生が退職され、外科では杉原守先生が医大に戻り、後任に大林未来先生が赴任の予定となりました。整形外科では、山本元大先生が藤枝市立総合病院へ転勤し、後任に堀口航先生が赴任する予定となりました。

明るい話題としては、5月から中庭の除草バイトのヤギ（ポポとメイメイ）が来てくれるようになりました。除草効果以上に癒しの効果が人気となりました。メイメイは、今春に出産予定で子ヤギも患者さんの癒しになるだろうと思います。

昨秋は、医療従事者の確保を目的として御前崎病院主催の医療従事者サーフィン大会を開催しました。次年度も可能であれば2回目の大会を検討中ですが、今後もSNSなどを用いた広報活動や職員募集を推進することで人材を確保し、働きやすい職場環境の改善に努めていきます。

世界情勢は、紛争の長期化や大国の暴走に世界が翻弄され、先行きの見通せない状況が続いています。エネルギーや資源価格の高騰、農産物の価格高騰は家計を圧迫するとともに病院運営にも悪影響を及ぼしています。このような時代の変化に対応すべく令和7年度は、病院運営の在り方もより一層の変化を求められる時代となることが予想されます。

当院は、令和6年度に策定した新中長期計画を土台としつつも予測を上回る環境の変化に対応しながら地域医療の維持を行う必要があります。経費の削減や、効率化のための業務の見直しなど令和7年度も職員が皆で考え、共に行動していきます。

写真で見るこの1年



4月 辞令交付式・新入職員対面式



4月 春季防災訓練



5月 総合保健福祉センター新茶会



6月 御前崎市花の会による植栽（正面玄関花壇）



5月 除草バイト ポボとメイメイ 出勤開始



6月 病院ボランティア「すずらん」第21回総会



11月 第1回サーフィン大会



12月 センタークリスマス会



12月 病院祭 内視鏡体験の様子



12月 院長サンタ

<令和6年度>



1月 院内防災訓練



1月 骨粗鬆症院内研修会



1月 ハラスメント研修



2月 原子力防災訓練



2月 御前崎市農業振興会から食材提供



2月 提供食材で作ったメニュー



2月 院内学術発表会



2月 緊急訓練 (CACコール)



3月 第31回市民公開講座



ボボとメイメイ

目 次

1. 病院概況

一般状況・沿革	1
平面図	6
組織図	7
令和6年度のあゆみ	8
会議・委員会一覧	10

2. 診療状況

外来患者数、介護保険サービス利用者数	12
家庭医療センターしろわクリニック利用者数	13
入院患者数	14
疾病別（大分類）・診療科別・退院カルテ数	15
診療科別・性別・死亡カルテ数、年齢階層別・性別・死亡カルテ数、	
疾病別（大分類）・性別・死亡カルテ数	16
疾病別（大分類）・在院期間別・性別・退院カルテ数	17
疾病別（大分類）・診療圏別・性別・退院カルテ数及び年齢階層別・退院カルテ数	18

3. 部門別業務資料

1) 診療部

循環器内科、呼吸器内科、神経内科、消化器内科	19
リウマチ・内分泌内科、小児科	20
外科	21
内視鏡、整形外科、脳神経外科	22
皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科	23
泌尿器科、形成外科、麻酔科、リハビリテーション科	24
眼科	25
透析センター	26
健診センター	27

2) 診療技術部

薬剤科	28
臨床検査科	29
画像診断科	30
栄養科	31
臨床工学科	32
リハビリセンター科	34
回復期リハビリ科	35

視能訓練科	38
3) 看護部	
総括	39
部署目標・評価	41
認定看護師活動報告	45
看護職員情報と派遣・受け入れ一覧	49
4) 事務部	
総括	51
医業収益の推移	52
収支の推移	53
資産の推移	54
器械備品購入の概要	55
主な設備、器械の修繕・故障箇所と対策、工事	56
5) 患者支援センター	
患者支援センター	57
なんでも相談室	60
4. 御前崎市総合保健福祉センター	
総括	61
居宅介護支援事業所はまおか	62
訪問看護ステーションはまおか	63
通所リハビリテーションはまおか	64
老人保健施設はまおか	65
医療療養病棟	66
5. 御前崎市家庭医療センターしろわクリニック	
総括	67
家庭医療センター科	68
6. しおさい友の会	
事業報告	69
7. 研究業績	
医局	70
看護部、栄養科、臨床工学科、リハビリテーション科	71
リハビリテーション科、院内学術発表会	72

1. 病院概況

一般状況

名 称	市立御前崎総合病院
所 在 地	静岡県御前崎市池新田 2060 番地
許可病床数	199 床（一般 145 床 療養 54 床）
面 積	敷地面積 46,035.75 m ² 建物延床面積 17,481.24 m ² 建築面積 8,160.82 m ²
駐 車 場	460 台（患者用 297 台、職員用 163 台）
構 造	鉄筋コンクリート造 5 階建
診療科目	内科、消化器内科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科（計 16 科）
基 準 看 護	一般病棟入院基本料
食 事 療 養	入院時食事療養（Ⅰ）/入院時生活療養（Ⅰ）
指定・届出	保険医療機関、国保療養機関、救急告示、人間ドック施設、労働災害、結核予防、生活保護、戦傷者、自立支援医療、被爆者、養育医療、指定難病、小児慢性、精神通院、身体障害、難病医療協力病院、専門医教育施設（リウマチ科、外科）、臨床研修指定病院（協力型） 急性期一般入院料 2（2 病棟 79 床）、療養病棟入院料 1（54 床）・在宅復帰機能強化加算、・経腸栄養管理加算、救急医療管理加算、診療録管理体制加算 2、医師事務作業補助体制加算 1（75 対 1）、急性期看護補助体制加算 25 対 1（看護補助者 5 割以上）・夜間看護体制加算・看護補助体制充実加算 1・夜間急性期看護補助体制加算 100 対 1、重症者等療養環境特別加算（2 床）、療養病棟療養環境加算 1（54 床）、医療安全対策加算 2・医療安全対策地域連携加算 2、感染対策向上加算 2・連携強化加算・サーベイランス強化加算、後発医薬品使用体制加算 1、データ提出加算 2・データ提出加算 4 ロ、入退院支援加算 1・入院時支援加算・地域連携診療計画加算・総合機能評価加算・入退院支援及び地域連携業務を担う部門の設置・介護支援等連携指導料、認知症ケア加算 3、せん妄ハイリスク患者ケア加算、排尿自立支援加算、回復期リハビリテーション病棟入院料 1（60 床）、看護職員処遇改善評価料 34、糖尿病合併症管理料、がん性疼痛緩和指導管理料、がん患者指導管理料イ・ロ、二次性骨折予防継続管理料 1・2・3、院内トリアージ実施料、夜間休日救急搬送医学管理料の注 3 に掲げる救急搬送看護体制加算 2、外来腫瘍化学療法診療料 1、がん治療連携指導料、外来排尿自立指導料、薬剤管理指導料、検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料、医療機器安全管理料 1、在宅患者訪問看護・指導料及び同一建物居住者訪問看護・指導料の注 2、遺伝学的検査、先天性代謝異常症検査、検体検査管理加算（Ⅱ）、コンタクトレンズ検査料 1、小児食物アレルギー負荷検査、CT 撮影（16 列以上 64 列未満）及び MRI 撮影（1.5 テスラ以上 3 テスラ未満）、外来化学療法加算 1、無菌製剤処理料、脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）・初期加算・急性期リハビリテーション加算、運動器リハビリテーション料（Ⅰ）・初期加算・急性期リハビリテーション加算、呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）・初期加算・急性期リハビリテーション加算、人工腎臓（慢性維持透析を行った場合 1）、導入期加算 1、透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算、下肢末梢動脈疾患指導管理加算・下肢末梢動脈疾のリスク評価及び指導管理等、ストーマ合併症加算、緊急整復固定加算及び緊急挿入加算、椎間板内酵素注入療法、脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術、乳がんセンチネルリンパ節加算 2 及びセンチネルリンパ節生検（単独）、ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術、早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術、胃瘻造設術（経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）、輸血管理料Ⅱ、輸血適正使用加算、人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算、胃瘻造設時嚥下

機能評価加算、保険医療機関間の連携による病理診断、外来・在宅ベースアップ評価料（１）、入院ベースアップ評価料 54、酸素の購入単価

沿革

昭和 56 年(1981 年)12 月	議会全員協議会にて病院建設について協議
昭和 59 年(1984 年) 8 月	病院建設調査特別委員会にて建設決定
昭和 61 年(1986 年) 4 月	浜岡町病院事業発足
昭和 61 年(1986 年) 6 月	病院本館、戸別住宅 12 戸、集合住宅 2 棟 (10 戸・34 戸) 竣工 総合病院の名称使用承認
昭和 61 年(1986 年) 7 月	町立浜岡病院開院 病院長 正津晃 一般病床 150 床、診療科目 12 科、建物延床面積 9,444.04 m ² 4 階病棟 57 床オープン
昭和 61 年(1986 年) 8 月	3 階病棟 56 床オープン
昭和 61 年(1986 年) 9 月	静岡県より救急病院の告示、基準寝具承認
昭和 62 年(1987 年) 1 月	基準給食承認
昭和 62 年(1987 年) 4 月	基準看護 (I 類) 承認
昭和 62 年(1987 年) 5 月	5 階病棟 37 床オープン、150 床使用可能
昭和 62 年(1987 年) 9 月	戸別住宅 2 戸竣工
昭和 62 年(1987 年)10 月	基準看護 (特 I 類) 承認
昭和 63 年(1988 年) 4 月	病院長 黒島義男に交代
昭和 63 年(1988 年) 5 月	リハビリ科新設、基準看護 (特 II 類) 承認
昭和 63 年(1988 年) 9 月	外来棟増築竣工 (493.67 m ²)
昭和 63 年(1988 年)12 月	一般病床 260 床 (110 床増床) 開設許可
平成 元年(1989 年) 3 月	病歴室増築竣工 (137.12 m ²)
平成 元年(1989 年) 7 月	増築工事 (一般病床 110 床増築、中央診療棟、エネルギー棟増築) 着工
平成 2 年(1990 年) 3 月	院内保育所開設
平成 2 年(1990 年) 7 月	駐車場整備工事竣工 (外来駐車場合計 297 台)
平成 2 年(1990 年) 9 月	増築工事竣工 (7,162.37 m ²)
平成 2 年(1990 年)10 月	西 3 階病棟 55 床オープン
平成 3 年(1991 年) 3 月	改築工事竣工
平成 3 年(1991 年) 4 月	「町立浜岡総合病院」に病院名改称
平成 3 年(1991 年)11 月	防火基準適合表示マーク交付
平成 3 年(1991 年)12 月	体外衝撃波結石破碎装置導入
平成 5 年(1993 年) 1 月	第 2・第 4 土曜日、一般外来診療休診
平成 5 年(1993 年) 3 月	MRI 棟竣工 (178.53 m ²)、MRI 導入
平成 5 年(1993 年) 4 月	病院長 阪口周吉に交代 週 40 時間勤務体制に移行、東海アクシス看護専門学校開校
平成 6 年(1994 年)10 月	新看護 (2.5 対 1 (A) 看護、15 対 1 看護)、入院時食事療養 (I)・特別管理届出
平成 7 年(1995 年) 2 月	西 4 階病棟 54 床オープン (260 床稼動)
平成 7 年(1995 年) 2 月	全土曜日、一般外来診療休診 東海アクシス看護専門学校開校の第 1 期生 (2 科) 卒業生採用
平成 7 年(1995 年) 8 月	夜間勤務等看護加算届出
平成 7 年(1995 年) 9 月	新看護 (2 対 1 (A) 看護) 届出
平成 8 年(1996 年) 2 月	訪問看護室開設
平成 8 年(1996 年) 7 月	創立 10 周年記念式典開催
平成 8 年(1996 年)11 月	高速らせん CT 導入
平成 9 年(1997 年)11 月	血管連続撮影装置導入
平成 10 年(1998 年)11 月	電話交換機更新 (ダイヤルイン)
平成 11 年(1999 年) 2 月	オーダーリング稼動 (処方オーダー) 院外処方開始

平成 11 年(1999 年)10 月	東 3 階病棟改修
平成 12 年(2000 年) 3 月	院内保育所閉所
平成 12 年(2000 年) 4 月	院長職務代理 副病院長 永田淳二に交代 介護療養型医療施設オープン(東 4 階病棟)
平成 12 年(2000 年) 8 月	新看護(2.5 対 1 (A) 看護)届出
平成 12 年(2000 年)11 月	複合福祉施設建設に伴う厨房改修工事
平成 13 年(2001 年) 3 月	新看護(1.5 対 1 看護補助加算)届出 浜岡町総合保健福祉センター竣工(許可病床 302 床)
平成 13 年(2001 年) 4 月	病院長 佐々木龍平に交代
平成 13 年(2001 年) 5 月	浜岡町総合保健福祉センター オープン 総合保健福祉センター長 永田淳二
平成 13 年(2001 年) 7 月	病院駐車場用地取得
平成 13 年(2001 年) 8 月	病院駐車場整備工事
平成 13 年(2001 年)12 月	総合保健福祉センター長 佐々木龍平に交代
平成 14 年(2002 年) 3 月	CR、画像ファイリング装置導入、MRI 更新
平成 14 年(2002 年)12 月	搬送機設備更新
平成 15 年(2003 年) 3 月	空調設備更新
平成 16 年(2004 年) 2 月	超音波、内視鏡画像ファイリング装置導入
平成 16 年(2004 年) 4 月	御前崎町、浜岡町の合併により「市立御前崎総合病院」、「御前崎市総合保健福祉センター」に改称 (診療科目) 内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科
平成 17 年(2005 年) 4 月	病院長 横山徹夫に交代
平成 18 年(2006 年) 1 月	総合保健福祉センター長 横山徹夫に交代 高速らせん CT 更新
平成 18 年(2006 年) 1 月	病院長 大橋弘幸に交代
平成 18 年(2006 年) 7 月	創立 20 周年
平成 18 年(2006 年)11 月	リウマチセンター開設
平成 18 年(2006 年)12 月	開放型病床開設
平成 19 年(2007 年) 3 月	医事会計・オーダーリングシステム更新
平成 19 年(2007 年) 4 月	診療科目にリウマチ科を追加
平成 19 年(2007 年) 5 月	診療科目に形成外科を追加、婦人科を産婦人科に変更 形成外科外来診療を開始
平成 20 年(2008 年) 1 月	非常照明用・制御用蓄電池更新
平成 20 年(2008 年) 3 月	院内保育所「ひまわり保育園」開園
平成 20 年(2008 年) 7 月	病院機能評価 Ver5.0 認定
平成 20 年(2008 年)12 月	化学療法室稼動
平成 21 年(2009 年) 4 月	回復期リハビリテーション病棟開設
平成 21 年(2009 年)11 月	ペインクリニック外来診療を開始
平成 22 年(2010 年) 2 月	エネルギー棟空調熱源機更新
平成 22 年(2010 年) 3 月	外来・総合受付改修
平成 22 年(2010 年) 7 月	一般病棟入院基本料 7 対 1 届出
平成 22 年(2010 年) 7 月	神経内科外来診療を開始
平成 23 年(2011 年) 3 月	電話交換機更新
平成 23 年(2011 年) 4 月	健診センターを 5 階に移転
平成 23 年(2011 年)12 月	生理検査室・中央処置室移転
平成 24 年(2012 年) 1 月	電子カルテシステム導入(入院)

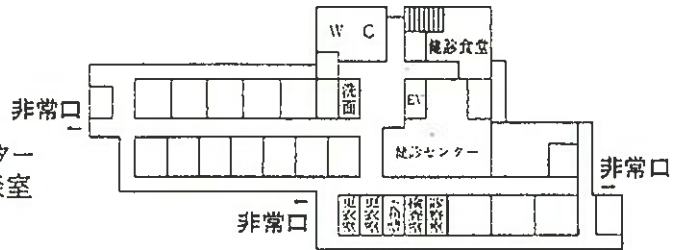
平成 24 年(2012 年) 9 月	療養型病床改修
平成 24 年(2012 年)10 月	療養型病床の介護保険適用から医療保険適用への移行
平成 25 年(2013 年) 3 月	院内保育所「ひまわり保育所」遊戯室改修 外来電子カルテシステム稼働
平成 25 年(2013 年) 9 月	病院機能評価 機能種別版評価項目 3rdG:Ver.1 認定 (一般病院 1、リハビリテーション病院)
平成 25 年(2013 年)10 月	総合保健福祉センター長 大橋弘幸に交代 生体モニタリングシステム更新
平成 26 年(2014 年) 2 月	総合保健福祉センターリハビリ庭園改修
平成 26 年(2014 年) 3 月	一般病棟入院基本料 10 対 1 届出
平成 26 年(2014 年) 4 月	病棟再編(西 3 階病棟休止、東 3 階病棟 60 床、回復期病棟 60 床、療養病 棟 54 床、休止病床 25 床 許可病床計 199 床) 脊椎センター開設
平成 26 年(2014 年)11 月	東 3 階病棟個室 6 床増設
平成 27 年(2015 年) 3 月	病院エレベータ更新、医師住宅 5 室改修、放射線防護設備完成(西 3 階病棟)
平成 28 年(2016 年) 2 月	MR I 更新
平成 28 年(2016 年) 3 月	医師住宅 4 室改修
平成 28 年(2016 年) 5 月	東 3 階病棟病室内装の改修
平成 28 年(2016 年) 6 月	3 階病棟を東 3 階病棟、西 3 階病棟に再編
平成 28 年(2016 年) 7 月	創立 30 周年記念式典開催
平成 28 年(2016 年)12 月	総合保健福祉センター 3 階空調機更新
平成 29 年(2017 年) 1 月	一般病棟入院基本料 7 対 1 届出 デジタル X 線透視撮影システム更新、職員宿舎 4 部屋改修
平成 29 年(2017 年) 3 月	新公立病院改革プラン策定
平成 29 年(2017 年)11 月	家庭医療センターしろわクリニック開院
平成 29 年(2017 年)12 月	放射線情報管理システム更新、空調機更新(老健)
平成 30 年(2018 年) 2 月	院外 SPD システム稼働、1 階厨房改修
平成 30 年(2018 年) 3 月	戸別医師住宅 1 棟改修、職員宿舎 2 部屋改修
平成 30 年(2018 年) 8 月	病院機能評価 機能種別版評価項目 3rdG:Ver.1.1 認定 (一般病院 1、リハビリテーション病院、慢性期病院)
平成 30 年(2018 年)12 月	空調機更新(総合保健福祉センター 1 階)
平成 31 年(2019 年) 2 月	電子カルテシステム更新
平成 31 年(2019 年) 3 月	地域医療連携システム更新、出退勤システム導入、2 階厨房改修 病院・総合保健福祉センター災害対応型太陽光発電設備設置、 職員宿舎 2 部屋改修
令和元年(2019 年) 8 月	放射線防護設備完成(保健福祉センター)
令和元年(2019 年) 9 月	内視鏡超音波情報管理システム更新
令和元年(2019 年)10 月	職員宿舎 2 部屋改修
令和 2 年(2020 年)11 月	職員宿舎 1 部屋改修
令和 3 年(2021 年) 4 月	病院長 鈴木基裕に交代
令和 3 年(2021 年) 9 月	医用画像管理システム更新
令和 3 年(2021 年)12 月	コンピュータ断層撮影(CT)装置更新
令和 4 年(2022 年) 3 月	東館無停電電源装置更新
令和 4 年(2022 年)11 月	非常用発電設備更新
令和 6 年(2024 年) 2 月	公立病院経営強化プラン策定
令和 6 年(2024 年) 9 月	診療科目に消化器内科を追加
令和 7 年(2025 年) 1 月	放射線科情報システム更新
令和 7 年(2025 年) 3 月	マンモグラフィ装置更新

各階案内

携帯電話の使用可能場所

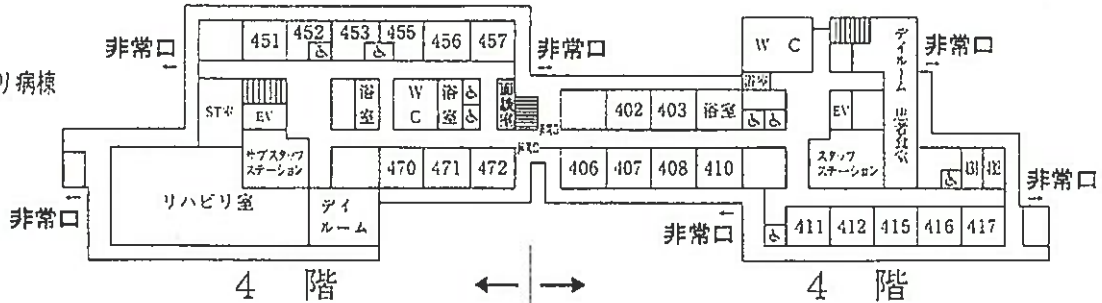
5 階

- ・健診センター
- ・栄養相談室



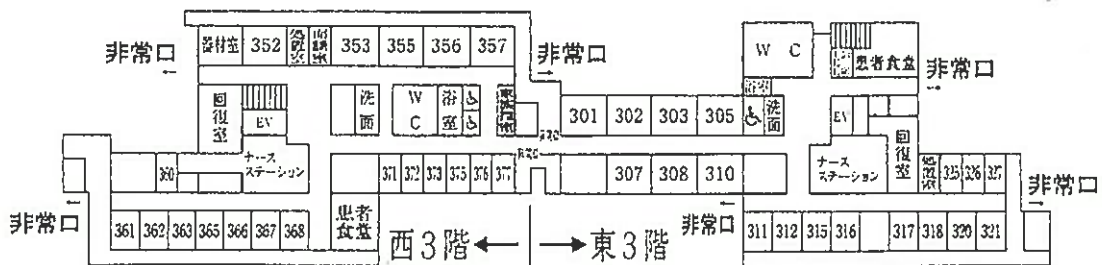
4 階

- ・回復期リハビリ病棟



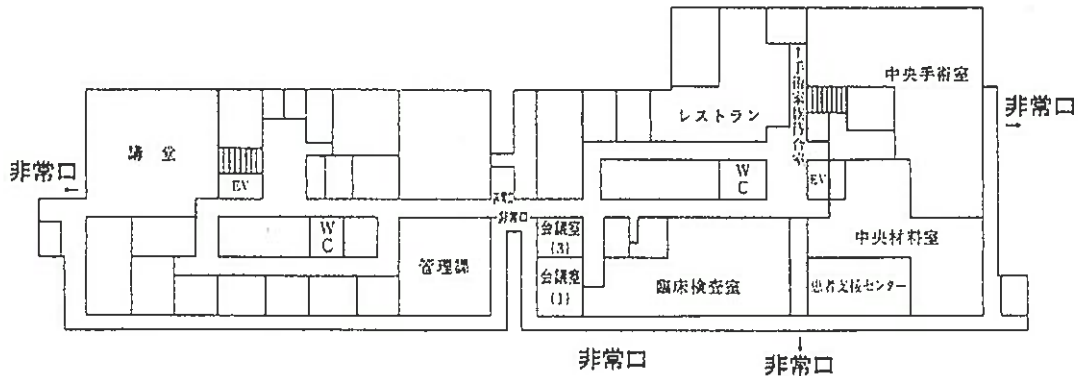
3 階

- ・一般病棟



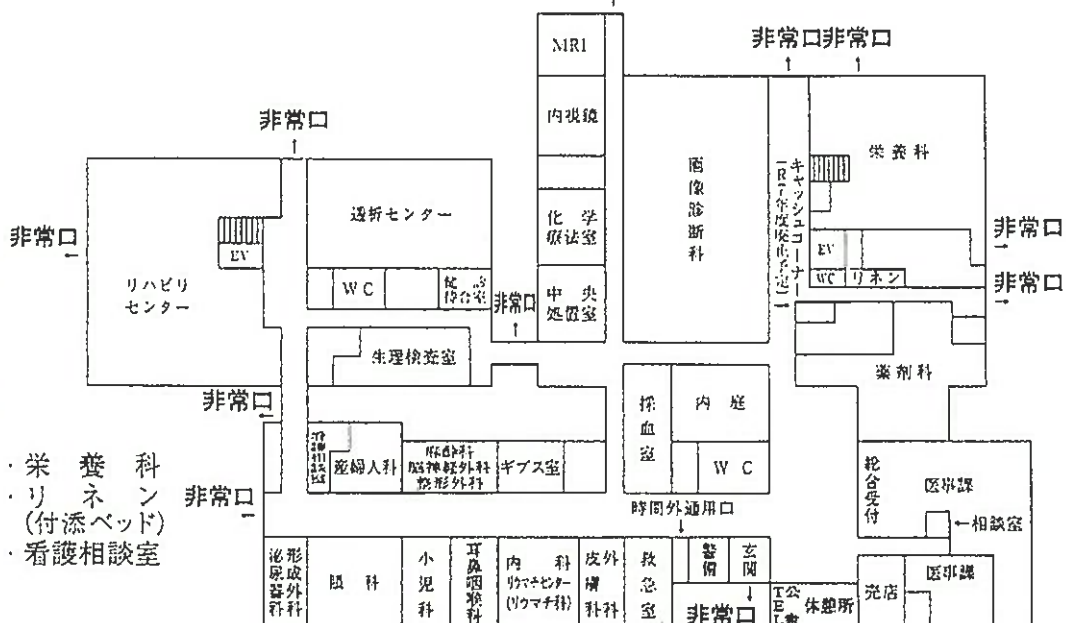
2 階

- ・中央手術室
- ・中央材料室
- ・臨床検査室
- ・管理課
- ・患者支援センター
- ・手術家族待合室



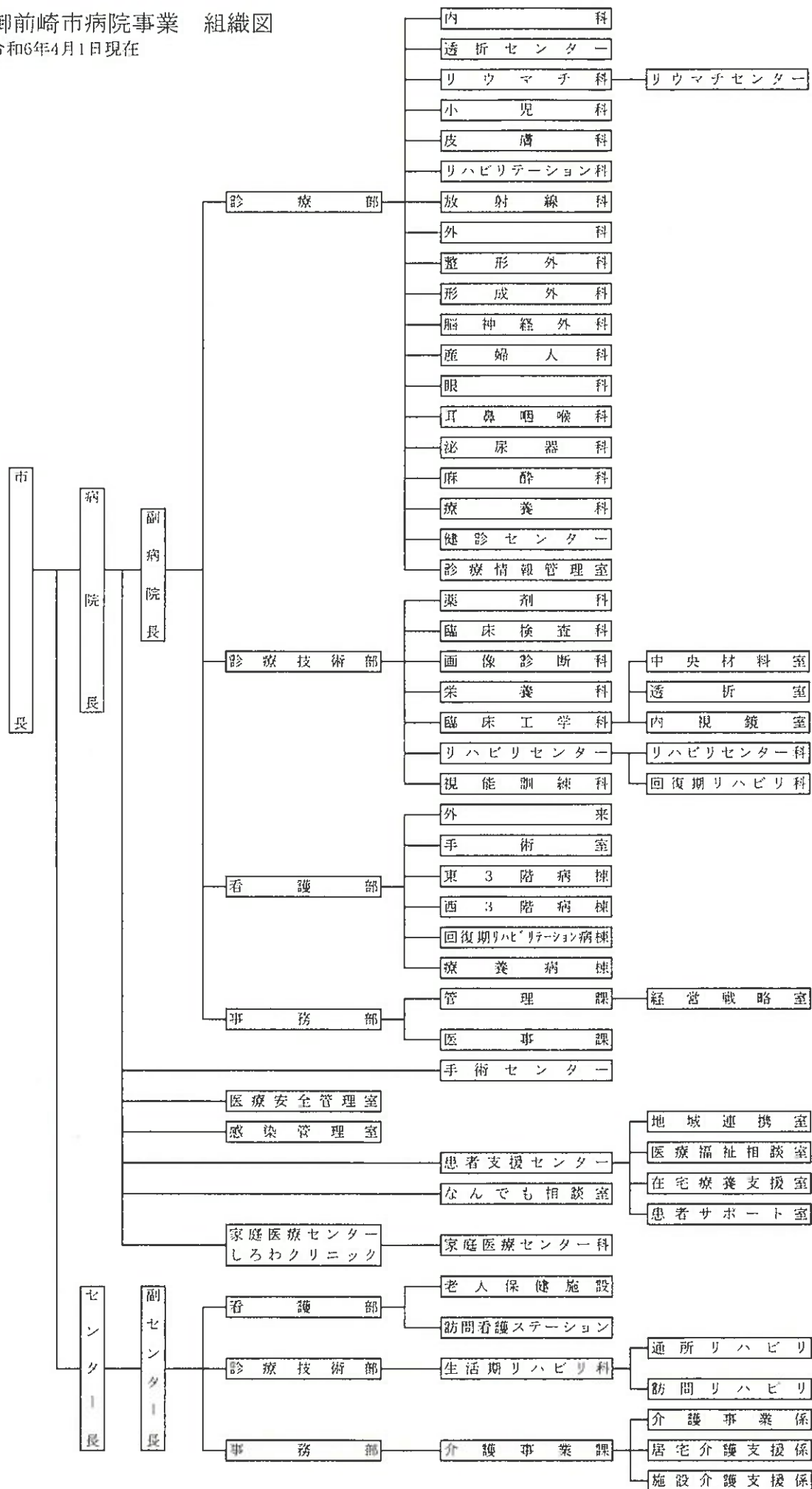
1 階

- ・外来診察室
- ・生理検査室
- ・内視鏡室
- ・透析センター
- ・リハビリセンター
- ・医事課
- ・薬剤科
- ・相談室
- ・リウマチセンター
- ・MRI
- ・栄養科
- ・リネン (付添ベッド)
- ・看護相談室



御前崎市病院事業 組織図

令和6年4月1日現在



令和6年度のあゆみ〔行事等〕

4月	1日	辞令交付式、新年度採用職員オリエンテーション
	1日	新規採用職員研修（1日・2日）
	16日	春季防災訓練（火災消火訓練等）
	26日	例月出納検査
5月	15日	院内研修「骨粗鬆症と関連する骨折について」（5月15日～6月10日）
	18日	令和7年度採用 病院職員採用試験
	24日	第1回 感染対策研修「手指衛生について」（5月24日～6月5日）
	27日	例月出納検査
6月	1日	自治体病院球技大会西部地区予選 ソフトボールの部参加
	1日	玄関前花壇花の苗植付け
	14日	ボランティアの会「すずらん」総会
	21日	中長期計画目標設定発表会
	25日	例月出納検査
	26日	令和5年度病院事業会計決算審査
	27日	中学校職業講話（御前崎中学校）
7月	2日	中学校職業講話（浜岡中学校）
	3日	第1回 医療安全研修「犯罪被害から身を守る」（3日・16日）
	5日	総合保健福祉センター夏祭り
	25日	例月出納検査
	29日	高校生インターンシップ（29日～31日）
8月	8日	中学生職業体験（城東中学校）（8日・9日）
	26日	例月出納検査
9月	5日	総合保健福祉センター敬老会
	21日	令和7年度採用 病院職員採用試験
	25日	例月出納検査
10月	2日	中学生職業体験（大浜中学校・掛川西中学校）（2日・3日）
	4日	介護保険施設等の運営指導
	9日	中学生職業体験（大須賀中学校）（9日・10日）
	16日	ボランティアの会すずらん研修会
	23日	例月出納検査
	23日	中学生職業体験（御前崎中学校）（23日・24日）
	24日	ハラスメント研修会
	25日	交通安全講習会
	26日	自治体病院球技大会西部地区予選 サッカーの部参加
	29日	中学校職業体験（浜岡中学校）（29日・30日）
11月	2日	玄関前花壇花の苗植付け
	3日	医療従事者向けサーフィン大会「OMAEZAKI HOSPITAL SURFCUP 2024」開催
	6日	第2回 医療安全研修「医療現場における個人情報保護法対応」
	20日	院内BLS研修会
	26日	例月出納検査
12月	3日	接遇研修会 ～「ハラスメント」にならない伝えかた～（3日・4日）

- 5日 総合保健福祉センタークリスマス会
- 7日 第13回病院祭「ふれ愛・ささえ愛」
- 16日 第2回 感染対策研修 「コロナ渦を乗り切った私達！みんなで感染対策について、語りましょう」(16日～18日)
- 18日 医療法第25条に基づく立入検査
- 25日 例月出納検査
- 1月 6日 仕事始めの式
- 15日 院内 BLS 研修会
- 19日 防災訓練
- 20日 令和7年度採用 病院職員採用試験
- 21日 院内研修「骨粗鬆症の診断と治療から」～FLSの重要性について～
- 24日 ハラスメント研修会
- 27日 例月出納検査
- 30日 出前授業「いのちの大切さ、こころとからだの話」(浜岡東小学校)
- 2月 2日 静岡県原子力防災訓練
- 14日 出前授業「いのちの大切さ、こころとからだの話」(第一小学校)
- 21日 院内学術発表会
- 25日 例月出納検査
- 3月 1日 第31回市民公開講座
「大腸がんの発見から治療まで」～「自分は大丈夫」と思っていないませんか？～
- 7日 院内倫理研修会
- 19日 情報セキュリティ研修会
- 25日 例月出納検査

病院経営に関わる会議・委員会			令和6年度
	委員会の名称	目的	人数
	幹部会議	理念に基づく健全運営	6
	経営戦略会議	病院の経営検討	8
	運営会議	重要事項協議、職員の緊密・迅速な連絡、伝達推進	33
	機器選定委員会	購入機器・備品の選定	8
法的根拠に基づく委員会			
	医療事故対策委員会	医療事故の原因究明、患者・家族への対応、事故の予防策	8
	医療安全管理委員会	医療事故の分析及び再発防止、その他医療安全管理に関する検討	9
	医療安全管理室会議	安全かつ適切な医療の推進	8
	リスクマネジメント委員会	医療の安全を図る	16
	院内感染対策委員会	病院内の感染症防止	11
	ICT		8
	感染リンクスタッフ委員会		21
	栄養管理委員会	栄養管理、給食運営向上、円滑化、至適栄養供給による治療効果向上	5
	輸血療法委員会	施設等点検、事故・副作用・合併症等検討	6
	臨床検査適正化委員会	精度・安全性向上、効果的運営、過誤防止、業務適正化	5
	医療ガス安全管理委員会	施設の安全管理、患者の安全確保	4
	薬事委員会	購入・使用・保管を診療、経済性観点で合理的運営推進	7
	治験審査委員会及び市販後臨床試験審査委員会	臨床試験(治験)実施の審議	7
	安全衛生委員会	職員の災害疾病予防、健康維持増進、職場環境改善向上	11
	医師看護師負担軽減検討委員会	医師看護師の業務負担軽減について審議	12
	病院倫理委員会	医の倫理に関する事項を総合的に検討	7
	病院研修管理委員会	研修医の受入体制、環境整備	6+α

病院経営に関わる会議・委員会			令和6年度
	委員会の名称	目的	人数
	幹部会議	理念に基づく健全運営	6
	経営戦略会議	病院の経営検討	8
	運営会議	重要事項協議、職員の緊密・迅速な連絡、伝達推進	33
	機器選定委員会	購入機器・備品の選定	8
法的根拠に基づく委員会			
	医療事故対策委員会	医療事故の原因究明、患者・家族への対応、事故の予防策	8
	医療安全管理委員会	医療事故の分析及び再発防止 その他医療安全管理に関する検討	9
	医療安全管理室会議	安全かつ適切な医療の推進	8
	リスクマネジメント委員会	医療の安全を図る	16
	院内感染対策委員会	病院内の感染病防止	11
	ICT		8
	感染リンクスタッフ委員会		21
	栄養管理員会	栄養管理、給食運営向上、円滑化、至適栄養供給による治療効果向上	5
	輸血療法委員会	施設等点検、事故・副作用・合併症等検討	6
	臨床検査適正化委員会	精度・安全性向上、効果的運営、過誤防止、業務適正化	5
	医療ガス安全管理委員会	施設の安全管理、患者の安全確保	4
	薬事委員会	購入・使用・保管を診療、経済性観点で合理的運営推進	7
	治験審査委員会及び市販後臨床試験審査委員会	臨床試験(治験)実施の審議	7
	安全衛生委員会	職員の災害疾病予防、健康維持増進、職場環境改善向上	11
	医師看護師負担軽減検討委員会	医師看護師の業務負担軽減について審議	12
	病院倫理委員会	医の倫理に関する事項を総合的に検討	7
	病院研修管理委員会	研修医の受入体制、環境整備	6+α

	褥瘡対策委員会	褥瘡予防、悪化防止対策を組織的に検討	11
	NST 委員会	患者栄養管理業務の総括・実施、安全・効果的栄養療法提供	11
	情報セキュリティ委員会	情報資産保護、開示、情報システム・ネットワークに関する事審議	7
	医療放射線管理委員会	診療用放射線の安全で有効な利用を確保すること	5
	DPC 委員会	DPC 業務の適正な運用	7
	診療情報管理委員会及び図書委員会	診療録・診療情報の適切管理、情報分析、診療の向上、図書室の管理運営円滑化	10
	化学療法運営委員会	円滑かつ安全な化学療法の推進を図る	8
	化学療法レジメン管理委員会	すべてのレジメンの妥当性を科学的根拠に基づき評価し組織的に統括、管理、承認	8

任意設置による委員会

	診療材料等管理委員会	購入・使用・保管を診療、経済性観点で合理的運営推進	6
	情報システム委員会	各種業務の合理的運用、医療情報の管理・活用	19
	健診運営委員会	健診業務の円滑化	8
	質向上委員会	職員の質向上のための企画・活動・運営	17
	広報委員会	対外的な広報活動、業績の記録 ホームページ等更新	9
	クリニカルパス委員会	クリニカルパスの推進	9
	救急委員会(運営部門)	救急受入体制の整備	7
	救急委員会(災害対策部門) 原子力災害対策	原子力災害対策	9
	救急委員会(災害対策部門) 危機管理委員会	緊急対応・BCP	23
	救急委員会(研修部門)	職員への救急研修	6
	院内倫理委員会	職員の倫理的行動の検証、研究承認、教育	13
	ベットコントロール委員会	在宅療養支援との健全運営	13
	排泄ケア委員会	排泄ケア業務総括	8